

[抄録様式]

公益財団法人 8020 推進財団

平成 27 年度 歯科保健活動助成交付事業報告書抄録

1. 事業名：

糖尿病フォーラム徳島における歯科からの糖尿病重症化予防の取り組み

2. 申請者名：

一般社団法人徳島県歯科医師会

3. 実施組織：

徳島県歯科医師会

日本糖尿病財団 日本糖尿病協会 徳島県糖尿病協会 日本糖尿病対策推進会議

徳島県 徳島県医師会 徳島市医師会 徳島栄養士会 徳島県看護協会 とくしま産業振興機構

徳島新聞 徳島県臨床検査技師会 徳島県糖尿病療養指導士会

4. 事業の概要：

徳島県は糖尿病死亡率ワースト 1 が続いており、官民挙げて改善に取り組んでいる。

徳島県糖尿病対策班会議の参加団体を中心に世界糖尿病デーの前後で糖尿病予防キャンペーンの一環として、ブルーライトアップやウォークラリーなどのイベントの一環として糖尿病フォーラムを毎年開催している。

徳島県歯科医師会はこのイベントに平成 26 年度より参加し、歯周病と糖尿病の関連の周知や糖尿病の合併症である歯周病の状態を検査し歯周病の程度に応じた予防・治療を促し、また、他業種と共に生活習慣改善に基づいた歯科保健を行うことで糖尿病の重症化予防にかかわることを目的とした事業を行った。

5. 事業の内容：

来場者に対して、唾液を検体とした歯周病検査と、日本歯科医師会作製の生活歯援プログラムの質問紙調査を行った。唾液検査は当日判定を希望する方にはペリオスクリーン、または四国中検に依頼し、乳酸脱水素酵素と遊離ヘモグロビンを判定した。ペリオスクリーンの結果や質問紙調査をもとに、歯科保健指導を行い歯ブラシソムリエと称しその方に合ったハブラシを選び進呈した。希望者に歯周病や糖尿病の状態にあわせた歯周病治療について相談を行い、糖尿病と歯周病の管理に役立つため作製したデンタルパスポートを配布した。

また、並行して糖尿病の現状と課題に関する講演会、糖尿病透析予防に関する講演会が行われた。

6. 実施後の評価（今後の課題）：

これまでも、歯周病と糖尿病の連携事業を進めてきたつもりだが、昨年初めて糖尿病フォーラムに参加し「歯科からはじまる糖尿病対策」をテーマに開催していただいたおかげで、糖尿病認定講習会や LCDE 講習会でも歯科の取り扱いが増えたうえ、医科歯科連携の講演会が例年以上に開催されるなど注目された感がある。事業内容は昨年と同じだが、今年度は糖尿病フォーラム以外のイベントでも同様の取り組みを行い質問紙調査と唾液検査結果の解析を行った。徳島県のデータとして活用したい。

また、今後も継続して歯周病と糖尿病はじめ全身疾患との関連について周知を進めるとともに、予防的に介入できる歯科医院で適切な歯科保健指導を行い糖尿病重症化予防のモチベーションを高めてもらえるような活動を展開していきたい。